

会 員 各 位

(一斉メールでもご案内しております)

中部経済同友会 地域開発委員会

委 員 長 鍋 田 和 宏
 副委員長 内 海 勝 仁
 副委員長 小野寺 雅 史
 副委員長 新 谷 修 一
 副委員長 鈴 木 敦
 副委員長 高 橋 耕 司
 副委員長 田 畑 智 也

地域開発委員会主催講演会

地域の魅力を育むまちづくり～観光から広がる未来～

当委員会では「産学官民連携による“魅力あるまちづくり”～地域戦略推進プラットフォームの実現に向けて～」をテーマに、先進事例の調査・研究を進めております。

今回は、“魅力あるまちづくり”において重要な役割を担う「観光」と「交通」に焦点を当て、「名古屋飛ばし」という言葉が広まるこの地域の現状や課題について考える機会を企画いたしました。

当日は、国土交通省 中部運輸局 局長 中村広樹氏ならびに、名鉄観光サービス株式会社 代表取締役社長 岩切道郎氏をお迎えし、それぞれの立場からの取り組みや私たちが今後考えていくべき課題についてお話を伺います。

ぜひ多数の皆様にご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 2025 年 11 月 18 日 (火) 9 : 30～11 : 10
 ※地域開発委員会委員の皆様には、講演終了後開催の講師との意見交換会・昼食会を別途ご案内しております(下記「備考」ご参照)

2. 会 場 名古屋東急ホテル 3 階 錦の間 (名古屋市中区栄 4-6-8)

3. 内 容 講演①
 演題：「最近の観光動向とインバウンド地方誘客」(仮)
 講師：国土交通省 中部運輸局 局長 中村 広樹 氏



- 講演②
 演題：「観光活性化の視点」
 講師：名鉄観光サービス株式会社
 代表取締役社長 岩切 道郎 氏



※講師両名のご略歴は次頁をご覧ください。

3. 会 費 無 料
4. 申込方法 11 月 11 日 (火) までに会員専用ページよりご登録をお願いいたします。 中部経済同友会 会員専用ページ
5. 備 考 講師との意見交換会・昼食会 (11 : 20～13 : 00/同ホテル 4 階 舞の間)
 ※地域開発委員会にご登録されている方が対象となります。
6. 問合せ先 中部経済同友会事務局 羽根田・洲崎 TEL : 052-221-8901 以上



【講師ご略歴】

国土交通省 中部運輸局 局長 中村 広樹（なかむら ひろき）氏

平成 4 年 4 月 運輸省入省
平成 16 年 5 月 国土交通省総合政策局政策課長補佐
平成 20 年 8 月 大臣官房人事課長補佐（副大臣秘書官事務取扱）
平成 22 年 6 月 公益社団法人日本海難防止協会研究統括本部シンガポール研究室長
平成 25 年 7 月 近畿運輸局企画観光部長
平成 27 年 7 月 大臣官房危機管理官
平成 28 年 4 月 (独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構経営自立推進・財務部長
平成 30 年 7 月 日本貨物鉄道株式会社 鉄道ロジスティクス本部営業統括部営業部担当部長
令和 2 年 7 月 総合政策局交通政策課長
令和 3 年 7 月 関東運輸局次長
令和 4 年 10 月 観光庁観光地域振興部長
令和 6 年 7 月 中部運輸局長

名鉄観光サービス株式会社 代表取締役社長 岩切 道郎（いわきり みちお）氏

1986 年、名古屋鉄道に入社。1995 年、祖父が創業した宮崎交通に転職し、経営に携わる。経営が悪化した 1998 年以降は、数度にわたる再建計画の策定、実行に尽力した。好転しない環境の中、最終的に産業再生機構のフレームの中で再生を決断、機構上層部・銀行上層部との交渉、新規スポンサー候補との交渉等もこなす。結果、産業再生機構の支援を得たのち、引責辞任する。宮崎交通在籍時には、対外的に宮崎県・九州のバス・観光関係の公職を担い、宮崎県や国土交通省の観光計画にも多くの提言が採用された。また、宮崎市観光協会の理事として、同協会と中国・青島市旅游局との友好盟約を締結するなど、地域の活性化を推進した。

宮崎交通退社後は、2007 年に名古屋鉄道に再入社。高山の濃飛乗合自動車に在籍時には、インバウンド誘致の武器となる着地型旅行「気ままなバス旅」を商品化、飛騨地区におけるインバウンド効果を高山から各地へ拡大した。

名古屋鉄道の鉄道事業本部では、コロナ禍で厳しい状況に陥った鉄道事業の再構築案の作成と実行に当たり、その後の地域活性化推進本部では、本部立ち上げから地域との信頼関係構築に奔走した。2024 年 4 月から現職。

